



コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区
学校支援地域本部だより
令和5年度版

NO. 9

令和6年3月18日発行



内藤以貫供養祭ボランティア募集



3月23日(土)、内藤以貫の墓管理保存会による供養祭が行われます。供養祭に先立ちお墓や参道の清掃を行う中学生(卒業生含む)・小学校6年生のボランティアを募集しています。すでにそれぞれの学校でエントリーしてくださった方はもちろん、当日、飛び入りのお手伝いも歓迎いたします。

日時: 3月23日(土) 9:30~12:00頃

集合場所: 東5丁目集会所

服装・持ち物: 汚れてもよい服装(長袖長ズボン)

軍手・タオル・雨具(小雨決行)

※詳細は、上記コンパス連絡先までお問い合わせください。



りんごの木文庫



東5丁目にある「りんごの木文庫」の活動をご存じですか。毎月第1水曜日(14:30~16:00)に活動されています。(次回は春休みのため4月17日)

「りんごの木文庫」の蔵書も充実していますが、公共図書館と連携している本の貸し出しもあります。また、楽しい手作りおもちゃなどで遊ぶこともできます。先日も、授業でお世話になった3年生や5年生が遊びに行き、楽しいひと時を過ごしていました。



小学校



◆ 感謝の会 ◆

3月13日、6年生が主催する感謝の会がありました。6年生は卒業を前に全校を代表して、お世話になった地域のボランティアの方々13団体と5名の方をご招待しました。

最初にボランティアの方々の紹介があり、感謝のお手紙が渡されました。続いて6年生の代表から感謝の言葉と、歌のプレゼントがありました。透き通った歌声に涙を流されるボランティアの方もいらっしゃいました。ボランティアの代表の方からは、感謝の会への御礼とこれからも夢を持って進んでほしいとのご挨拶がありました。お越しいただいた40名のボランティアの皆様、ありがとうございました。これからも子どもたちを見守っていただくよう、どうぞよろしく願いいたします。



◆ 読み聞かせボランティア ◆

毎週月曜日の朝、社会学級読み聞かせボランティアの皆さんが各学級に読み聞かせを行っています。6年生には、年明けから「卒業を祝う読み聞かせ」と称して、名作や心に残る作品を。また、全学年に「震災」をテーマにした本を読んでもいただきました。

平成14年に始まった読み聞かせの活動は、22年目を迎えるそうです。現在新たなメンバーも募集中だそうです。読み聞かせに興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ、ご一報ください。

【連絡先】コンパス住吉台

070-1287-8026

または小学校教頭先生まで



【卒業を祝う読み聞かせ】

「走れメロス」「蜘蛛の糸」「しにがみさん」「津波てんでんこ」
「やさしさとおもいやり」「幸せをわけるとい生き方」



◆ 浄書ボランティア ◆

児童が作品展などで受賞した際や、陸上記録会の記録賞などの賞状を浄書ボランティアの照井博子さんが書いてくださいます。照井さんはホテルや結婚式場などで多くの筆耕経験をお持ちの方です。直接児童と会う機会は少ないのですが、地域の子どものためにと平成26年より活動されています。賞状を受け取る時の児童の様子を思い描きながら、いつも賞状を書いてくださっているそうです。

◆ オオムラサキ展 ◆

2月14日から2週間、オオムラサキ展が行われました。初めて見る大きな蝶模型に1年生はびっくり。写真や標本、絵本などもじっくりと見ていました。また、オオムラサキのぬりえも大人気でした。

越冬用の植木鉢の中で、じっと春をまっているオオムラサキの幼虫たち。無事、越冬して春には子どもたちの目を楽しませてほしいものです。



◆ 6年生 先輩に学ぶ ◆

3月17日～19日
(6日目～8日目)

水道が復旧



4月 中学生が小学校に・・・

3月4日、7回目の「先輩に学ぶ」の授業が行われました。今回は、東日本大震災時の住吉台の状況を伝えることがテーマで、地域の様々な立場の方から取材した内容を、コンパス住吉台でとりまとめて伝えました。6年生にとって震災は生まれる前の話ですが、ライフラインが止まって不自由な生活だったこと、そんな中でも多くの助け合いがあったこと、中学校が被災して中学生が小学校に通ったこと、当時の中学生の活躍など、当時の写真を映しながら伝えました。

震災が遺した教訓に「震災時には中学生の力が役に立つ」というものがあります。これからの彼らの活躍に大きな期待を寄せていることも伝えました。